(a · b · c · NA)

1.0 病院の理念と組織的基盤

病院の理念・基本方針 1.1

1.1.1 有	病院の理念・基本方針が確立している	(5	• 4	- ;	3 •	2	• 1	· NA)
1.1.1.1	病院の理念・基本方針が明文化されている	基本方針・院是の文書の掲示、パンフレットや 病院案内などへの記載			(а	• b	• с	• NA)
1.1.1.2	病院の理念・基本方針の内容は地域の医療ニーズからみて妥当なものである	保健医療や健康に関わる地域の状況の把握 、地域のニーズに対応した具体的な理念・方 針			(а	• b	• с	• NA)
1.1.1.3	病院の理念・基本方針の内容は必要に応じて 見直されている	少なくとも3年ごと 例えば、地域の医療ニーズ に変化があった時などの修正			(а	• b	• с	• NA)
1.1.2 绢	病院の理念・基本方針が内外に周知されている	(5	• 4	• ;	3 •	2	• 1	• NA)
1.1.2.1	病院の理念・基本方針を院内に掲示している	職員にも、患者にもわかりやすい場所に掲示			(а	• b	• c	• NA)
1.1.2.2	病院の理念・基本方針が職員に周知されている	理念・基本方針の書かれた文書の配付や掲 示 朝礼や職員研修の場での説明 病院の常 勤職員への周知状況			(а	• b	• с	• NA)
1.1.2.3	病院の理念・基本方針を患者および地域住民 が容易に知ることができる	掲示・広報誌などで知ることができる			(а	• b	• с	• NA)
.2	病院組織と管理体制								
1.2.1 绢	病院の管理体制が確立している	(5	• 4	• ;	3 •	2	• 1	• NA)
1.2.1.1	病院の意思決定に必要な会議·委員会が設け られ開催されている	理事会、運営会議などの意思決定システムの 明確化			(а	• b	• с	• NA)
1.2.1.2	組織図が作成されている	実態に合っていること			(а	• b	• с	• NA)
1.2.1.3	職制、職務規程が定められている				(а	• b	• с	• NA)

1.2.2 毎年の事業計画書が作成されている (5・4・3・2・1	• NA)
-----------------------------------	--------

1.2.2	毎年の事業計画書が作成されている	(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
1.2.2.1	毎年の事業計画書が作成されている	その年の活動目標を具体的に示し、実施の時期や方法を定めているもの	(a·b·c·NA)
1.2.2.2	事業計画書の内容は適切なものである	内容の一貫性 地域ニーズとの対応	(a · b · c · NA)
1.2.2.3	目標達成状況について定期的に評価し、検討されている	年1回程度の検討	(a · b · c · NA)

1.2.3	患者に対する責任が明確になっている	(5 • 4	. 3 . 2	• 1 • NA)
1.2.3.1	職員の名前は名札などで明示されている			(a • b	·c·NA)
1.2.3.2	各部門の責任者の氏名は患者に明らかにされ ている			(a • b	· c · NA)
1.3	各種法令の遵守				
1.3.1	医療法、消防法など病院管理に関わる各種法令の標準を満たすよう努力している	(5 • 4	• 3 • 2	• 1 • NA)
1.3.1.1	病院管理者は各種法令を十分に認識している			(a • b	·c·NA)
1.3.1.2	各種法令に適合しない点がある場合には改善 の努力がなされている			(a • b	·c·NA)
1.4	病院職員の教育・研修と活動意欲				
	病院職員の教育・研修と活動意欲 教育・研修が充実している	(5 · 4	•3•2	• 1 • NA)
			5 • 4		• 1 • NA)
1.4.1	教育・研修が充実している 教育・研修について年次毎の計画が立てられて 教育・研修の担当者がいること 毎年別		5 · 4	(a • b	
1.4.1 =	教育・研修が充実している 教育・研修について年次毎の計画が立てられて 教育・研修の担当者がいること 毎年別		5 · 4	(a · b	·c·NA)
1.4.1.1 1.4.1.2 1.4.1.3	教育・研修が充実している 教育・研修について年次毎の計画が立てられて 教育・研修の担当者がいること 毎年にいる 教育・研修は計画に基づいて行われている 教育・研修内容は職種、経験などを配慮した妥 内容に一応の配慮があること		5 • 4	(a · b (a · b (a · b	o · c · NA)
1.4.1.1 1.4.1.2 1.4.1.3 1.4.1.4	教育・研修が充実している 教育・研修について年次毎の計画が立てられて 教育・研修の担当者がいること 毎年にいる 教育・研修は計画に基づいて行われている 教育・研修内容は職種、経験などを配慮した妥 内容に一応の配慮があること 当なものである	度の計画		(a · b (a · b (a · b	o · c · NA)
1.4.1.1 1.4.1.2 1.4.1.3 1.4.1.4	教育・研修について年次毎の計画が立てられて 教育・研修の担当者がいること 毎年別いる 教育・研修は計画に基づいて行われている 教育・研修内容は職種、経験などを配慮した妥 内容に一応の配慮があること 当なものである 教育・研修のための予算が確保されている 計画に基づいた予算の確保	度の計画		(a·b (a·b (a·b	o · c · NA) o · c · NA) o · c · NA)
1.4.1.1 1.4.1.2 1.4.1.3 1.4.1.4	教育・研修が充実している 教育・研修について年次毎の計画が立てられて 教育・研修の担当者がいること 毎年にいる 教育・研修は計画に基づいて行われている 教育・研修内容は職種、経験などを配慮した妥 内容に一応の配慮があること 当なものである 教育・研修のための予算が確保されている 計画に基づいた予算の確保 職員の活動意欲が高い 部門ごとの目標が設定されている	度の計画		(a · b (a · b (a · b · 3 · 2	· c · NA)

1.5 患者の権利の尊重

1.5.1 患者の権利を尊重する方針が徹底している

(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)

- 1.5.1.1 病院案内や掲示、広報において、患者の権利 患者にどう伝えているかに配慮 (a・b・c・NA) の尊重が明示されている
- 1.5.1.2
 患者の権利を尊重する方針が職員に周知され 大報など
 職員への教育・研修、朝礼などでの説明、院 内報など
 (a・b・c・NA)

1.6 病院の将来像

1.6.1 病院の将来(中·長期)計画が策定されている

(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)

- 1.6.1.1 病院の将来(中·長期)計画が議論されている 中長期計画とは2年以上にわたる計画とする (**a・b・c・NA**)
- 1.6.1.2 計画にあたっては各部門の意見を反映するよう 検討会議の設置など (a・b・c・NA) 努めている
- 1.6.1.3 計画にあたっては住民の意見を反映するよう努 (a・b・c・NA) めている

1.0 病院の理念と組織的基盤

この領域に関連して、貴院において特に努力されていることやご苦労されていることがおありでしたらご自由にお書きください

(a · b · c · NA)

2.0 地域ニーズの反映

地域における病院の役割と連携体制 2.1

2.2.2.2 広報誌を発行して地域に病院についての情報 を提供している

2.1.1 #	病院の地域における役割が明確にされている		(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
2.1.1.1	地域の特徴が十分に認識されている		(a · b · c · NA)
2.1.1.2	地域における病院の役割が明確に認識されて いる		(a · b · c · NA)
2.1.1.3	病院の役割について定期的に見直しが行われ ている		(a · b · c · NA)
2.1.2 ±	也域の医療機関との連携が適切に行われている		(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
2.1.2.1	患者の病状に応じて連携する医療機関がほぼ 決まっている		(a·b·c·NA)
2.1.2.2	患者の紹介を受けた時に紹介元へ確実に返答 が出されている		(a · b · c · NA)
2.1.2.3	患者の紹介にあたっては十分な医療情報の提供が行われている		(a · b · c · NA)
2.2	病院が地域に開かれていること		
2.2.1 ±	地域の保健・予防活動に参加または関与している		(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
2.2.1.1	地域の検診事業に参加している	個人の要請に基づく人間ドックは除く	(a · b · c · NA)
2.2.1.2	地域の健康教育活動に参加している	個人の要請に基づく人間ドックは除く	(a · b · c · NA)
2.2.2	患者·住民を対象に広報活動が行われている		(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
2.2.2.1	院内掲示により患者に病院の医療活動などに ついて知らせている	人間ドック、健康教室、医療相談、訪問診療・ 訪問看護など	(a · b · c · NA)

(a · b · c · NA)

(a · b · c · NA)

2.3 救急医療活動

2.3.1 才	対急医療の体制が整備されている	(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
2.3.1.1	救急医療体制に参加している	(a·b·c·NA)
2.3.1.2	救急医療についての自院の役割、方針が院内 に周知されている	(a·b·c·NA)
2.3.1.3	救急患者受入れ不能時の対応が適切である	(a · b · c · NA)
2.3.2 柞	機能に見合った救急医療活動が行われている	(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
2.3.2.1	職種ごとに当直・オンコール体制が整備されて いる	(a·b·c·NA)
2.3.2.2	救急患者受入れに適切な救急処置室が整備さ れている	(a·b·c·NA)
2.3.2.3	時間外に緊急検査が可能である	(a·b·c·NA)
	医療の継続性	
2.4.1	病院としての患者の退院後の療養についての方針が定まっている 	(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
2.4.1.1	患者の退院後の療養についての方針が定まっ ている	(a·b·c·NA)
2.4.1.2	退院後の療養環境の調整を行う担当者がいる MSW的な役割	(a·b·c·NA)
2.4.1.3	退院患者について在宅療養、施設紹介の必要 患者家族が含まれることが望ましい性が検討されている	(a·b·c·NA)
2.4.2 7	生宅支援サービスが適切に行われている ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)

2.4.2.1 訪問診療・訪問看護が積極的に行われている 訪問診療・訪問看護を行う担当者などが決まっていること

2.4.2.2 訪問看護ステーションとの連携が適切に行われ 周辺に訪問看護ステーションがなく、物理的に でいる 連携が困難な場合はNA.

2.4.2.3 急変時に在宅療養者を受け入れるなどの努力 不可能な場合には他医療施設への紹介の努 を行っている

2.4.3 長期療養施設との連携が行われている

(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)

2.4.3.1 長期療養施設と連携している

周辺に特別養護老人ホーム、老人保健施設、 療養型病床群、介護力強化病院などがなく、 物理的に困難な場合はNA.

(a · b · c · NA)

2.4.3.2 長期療養施設の医療支援を行っている

特別養護老人ホーム、老人保健施設、療養型 病床群、介護力強化病院など 急変時の受入 れも含む

(a · b · c · NA)

2.0 地域ニーズの反映

この領域に関連して、貴院において特に努力されていることやご苦労されていることがおありでしたらご自由にお書きください

3.0 診療の質の確保

3.1 診療の責任体制

3.1.1	診療の責任体制が明確になっている	(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
3.1.1.	入院患者に主治医(担当医)の氏名が明らかに されている	患者への説明書への記載、ベッドサイドへの 表示など 名札の着用も	(a·b·c·NA)
3.1.1.	診療を行った医師の氏名が外来患者にわかるようになっている	診療表、診察室入口の明示、診療録への記載 など	(a · b · c · NA)
3.1.1.3	3 主治医(担当医)が不在の時の代理の医師が 定められている		(a · b · c · NA)
3.1.1.4	4 主治医(担当医)による定期的な診察が行われ ている		(a · b · c · NA)
3.1.2	病院の基本方針が医師に徹底している	(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)

[☞] 基本方針が医師に説明されていること

3.2 診療内容の評価・検討

3.2.1	検査計画・治療計画が立てられている		(5.4.	3 • 2	. • 1	• N	IA)
3.2.1.1	入院の目的が明らかになっている		(a•l	o • c	. · N	1A)
3.2.1.2	病態に応じた適切な検査計画が立てられてい る		(a•l	o • c	: · N	1A)
3.2.1.3	病態に応じた適切な治療計画が立てられてい る		(a•l) • c	e • N	1A)
3.2.2	診療内容について定期的に評価・検討されている		(5.4.	3 • 2	. 1	• N	IA)
3.2.2.1	症例検討会が定期的に行われている	組織的に位置づけられた場があること	(a•l) • c	: N	1A)
3.2.2.2	専門医の対診や症例の相談の依頼を積極的に 行っている		(a•l) • c	: N	1A)
3.2.2.3	診療報酬請求の返戻・査定の内容について毎 月検討されている	経営的な視点からではなく、診療内容の適り 性についての検討であること 組織的な検討 の場の設定		a•k) • c	: · N	1A)

3.3 医師の教育・研修

医師の教育・研修体制が充実している 3.3.1 (5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA) 学会や研修会への参加が積極的に行われてい 3.3.1.1 (a · b · c · NA) 参加の申請方法、参加中の取扱い、費用負担 方法など 学会や研修会へ参加するための内規が定めら 3.3.1.2 $(a \cdot b \cdot c \cdot NA)$ れている 3.3.1.3 図書・雑誌が整備され文献の検索・入手ができる体制が整備されている (a · b · c · NA) 診療録の管理 3.4 3.4.1 診療録の管理が適切に行われている (5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA) 分割して保存されていても同じ患者の診療録が同一のID番号で管理されている場合には「満たす」と判断する ID重複のチェックがなされているか確認する 3.4.1.1 1患者1診療録の考え方で管理されている (a·b·c·NA) 退院時サマリーについては特に退院後初回 の外来受診までに作成されていること 入院患者の退院時サマリーが迅速に作成され 3.4.1.2 $(a \cdot b \cdot c \cdot NA)$ 3.4.1.3 診療録管理についてマニュアルがある (a · b · c · NA) 3.4.1.4 必要な際に診療録を迅速に入手することができ (a · b · c · NA) 3.4.2 診療録情報の有効利用を促進する体制がある (5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA) 医学的根拠に基づく診断名・処置名がつけられ 3.4.2.1 (a · b · c · NA) 登録されている 3.4.2.2 診療情報の検索が容易である 傷病名および処置名がコード化され、コンピュ $(a \cdot b \cdot c \cdot NA)$ ーターに入力する等により容易に検索できるようになっている 傷病の頻度、手術件数、在院日数の分析など 3.4.2.3 診療の管理に必要な統計が作成されている (a · b · c · NA)

病院全体および診療科別に

3.5 臨床検査部門

3.5.1	臨床検査の体制が整備されている	(5 • 4 • 3	3 • 2 • 1	• NA)
3.5.1.1	病院の役割に応じた臨床検査機器が整備され ている	全検査を外注していて支障がないと考えられればNA.とする	(a•b•c	• NA)
3.5.1.2	診療に必要な検査機器がいつでも稼働できる 状態に管理されている	全検査を外注していて支障がないと考えられ ればNA.とする	(a•b•c	• NA)
3.5.1.3	定期的に精度管理が行われている	内部精度管理または外部精度管理 外注の場合は、外注先の精度管理状況の確認	(a•b•c	• NA)
3.5.2	臨床検査が適切に行われている	(5 • 4 • 3	3 • 2 • 1	• NA)
3.5.2.1	検査の指示から結果報告までの過程が確立し ている		(a•b•c	• NA)
3.5.2.2	有効で合理的な外注委託が行われている	外注を全く行っていない場合はNA.とする	(a•b•c	• NA)
3.5.2.3	手術・生検検体の病理診断が実施されている	外注でも可	(a•b•c	• NA)

3.6 画像診断部門

3.6.1 <u>E</u>	国像診断部門が適切に機能している		(5·4·3·2·1·NA)
3.6.1.1	放射線防護のための安全確保の方策がとられている		(a·b·c·NA)
3.6.1.2	病院の役割に応じた画像診断装置が整備され ている		(a·b·c·NA)
3.6.1.3	画像診断装置はいつでも稼働できる状態に管 理されている		(a·b·c·NA)
3.6.1.4	検査結果について専門医に相談できる体制が ある	院内・外を問わない	(a · b · c · NA)

3.7 薬剤部門

3.7.1	薬剤が適切に管理されている		(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
3.7.1.1	麻薬、向精神薬などが適切に管理されている	管理の担当者、法令に基づく管理	(a · b · c · NA)
3.7.1.2	薬剤の品質確保に配慮している	品質保全の担当者、保管方法、保管期間など	(a·b·c·NA)
3.7.1.3	使用する薬剤の選定は組織的に検討されてい る	検討の場の設定	(a · b · c · NA)
3.7.2	薬剤が適切に使用されている		(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
3.7.2.1	病棟への薬剤の供給が適切に行われている	病棟在庫量の把握	(a·b·c·NA)
3.7.2.2	複数科からの処方に関するチェックが行われて いる	個人の薬歴の記録	(a · b · c · NA)
3.7.2.3	服薬指導が行われている	薬の飲み方、薬効、副作用などについて	(a · b · c · NA)
3.7.3	医薬品の情報が適切に提供されている		(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
3.7.3.1	使用している薬剤のリストと各薬剤の情報が整 備されている		(a · b · c · NA)
3.7.3.2	副作用情報などが迅速に各科に提供されてい る		(a · b · c · NA)
3.8	輸血用血液製剤		
3.8.1	輸血用血液製剤の管理が適切に行われている		(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
3.8.1.1	輸血用血液製剤が適切に保管されている		(a·b·c·NA)
3.8.1.2	輸血用血液製剤の保管・使用・返却などに関する指針・手順書がある		(a · b · c · NA)
3.8.1.3	輸血用血液製剤の種別ごとの発注量・使用量 が把握されている		(a · b · c · NA)

3.9 手術室部門

3.9.1 材	機能に見合った機器・設備が整備されている		(5·4·3·2·1·NA)
3.9.1.1	各種設備・機器はいつでも稼働できる状態に保 守・点検されている		(a · b · c · NA)
3.9.1.2	手術室の清潔が保たれている	清潔区域の明示と遵守	(a · b · c · NA)
3.9.1.3	手術室の安全管理がなされている		(a · b · c · NA)
3.9.2	手術室が適切に運営されている		(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
3.9.2.1	手術室を管理する担当者が決まっている	スケジュール調整の担当者	(a · b · c · NA)
3.9.2.2	手術台帳が整備されている	実効のあるもの	(a · b · c · NA)
3.9.2.3	術前・術後の患者管理が適切に行われている		(a · b · c · NA)
3.9.2.4	入退室の基準・手順がある		(a · b · c · NA)
3.10	リハビリテーション部門		
3.10.1 ,	リハビリテーション部門が適切に運営されている		(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)

F	リハビリテーションを必要とする患者がいない場合はNA.とする	

	病院の役割に応じたリハビリテーションの設備 と要員が整備されている	- / 2	(a	a·b·c·NA)
3.10.1.2	リハビリテーションを実施するための指針が整備されている	患者の受入れの要件、プログラムの種類と内容、期間、目標の設定と評価の方法など	(a	a·b·c·NA)
3.10.1.3	リハビリテーションを受けている患者の経過が 定期的に評価されている		(;	a·b·c·NA)
3.10.1.4	地域の他の施設からの受入れなどの連携が行 われている		(8	a·b·c·NA)

3.11 感染防止対策

3.11.1 感染防止対策が適切にとられている

(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)

3.11.1.1 院内感染防止のための委員会が設けられ、指 針が整備されている

(a · b · c · NA)

3.11.1.2 感染防止対策に関する指針が遵守されている

(a · b · c · NA)

3.11.1.3 院内感染の状況が把握されている

(a · b · c · NA)

3.12 緊急時の対応

3.12.1 非常用カートが整備され、すぐに使用できる状態にある

(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)

3.12.1.1 非常用カートが定位置に整備されている

定位置への整備と職員への周知

(a · b · c · NA)

3.12.1.2 必要な薬剤·用具がいつでも使用できる状態に 整備されている

(a · b · c · NA)

3.0 診療の質の確保

この領域に関連して、貴院において特に努力されていることやご苦労されていることがおありでしたらご自由にお書きください

4.0 看護の適切な提供

4.1 看護部門の組織運営

4.1.4.3 働きやすい勤務体制である

4.1.1	看護部門の理念が周知されている		(5	• 4	• 3	• 2	1 •	NA)
4.1.1.1	看護部門の理念・目標が作成され、周知される努力が管: 病院の理念に沿った看護部門の理念が明示されている	理者によりなされていること			(a	·b	·с.	NA)
4.1.1.2	看護部門の理念は看護部門の職員に周知され ている				(a	·b	• с•	NA)
4.1.1.3	看護部門の理念を病院全体に理解させる活動 がなされている				(a	ı•b	· c •	NA)
4.1.2	看護部門の目標管理が行われている		(5	• 4	• 3	• 2	1 •	NA)
	具体的な目標を設定し、その達成に向けての活動が行わ	っれていること						
4.1.2.1	看護部門の目標が明示されている				(г	·b	.с.	NA)
4.1.2.2	看護部門の目標と一貫性のある各看護単位ご との目標が活動計画として具体化されている				(a	ı • b	· c ·	NA)
4.1.2.3	看護部門の目標と各看護単位の目標の達成度 が評価されている	評価し、必要に応じて目標の修正がなされていること			(a	·b	• с•	NA)
4.1.3	看護部門の組織が整備されている		(5	• 4	• 3	• 2	1 •	NA)
4.1.3.1	看護部門の職員が確保され、適切に配置され ている	業務量を把握している			(a	ı • b	• с•	NA)
4.1.3.2	看護部門の組織図が明示されている	現況を反映した組織図がある			(a	·b	• с•	NA)
4.1.3.3	看護部門の職制・職務規程が定められている				(a	ı • b	· c ·	NA)
4.1.4	組織運営が適切に行われている		(5	• 4	• 3	• 2	1 •	NA)
4.1.4.1	看護部門の組織を円滑に運営するための会議 などの場があり、機能している	会議の内容が記録され、結果が現場で活用されている			(a	ı • b	· c ·	NA)
4.1.4.2	ケア・ニーズに基づいた勤務体制である	看護必要度に応じて勤務人員などを考慮して いる			(a	·b	·с.	NA)

勤務希望などが受け入れられている (a・b・c・NA)

(a · b · c · NA)

					C 6 T 1	叫示	II:	示	_	列又 	カル	;A	۷3.1
4.1.5	個々の看護部門の職員を活かすよう組織が運営る	されている	(5	• 4	•	3	• 2	2 -	• 1	•	NA	١)
4.1.5.1	職員の意見が反映されやすい組織づくりがなさ れている	病棟会・提案箱を通じて職員が意見を述べられる機会がある	ò			(а		b	• c	;•	NA	۹)
4.1.5.2	看護ケアを実践する上で看護部門の職員を支 援している	専門知識や技術を得る機会がある				(а		b	• c	; •	NA	(۵
4.1.5.3	看護部門の職員への精神的支援をしている	職場内で悩みや相談に対応できている				(а		b	• c	; ·	NA	۷)
4.2	看護ケアの提供												
4.2.1	看護基準、看護手順が看護ケアに活用されている	,)	(5	• 4	•	3	. 2	2 '	• 1	•	N/	١)
4.2.1.1	患者のケアに必要な量の基準と手順があること 看護基準が活用されている					(а		b	• c	; •	NA	(۵
4.2.1.2	看護基準の見直しが行われている					(а		b	• c	;•	NA	۹)
4.2.1.3	看護手順が活用されている					(а		b	• c	; •	N	۹)
4.2.1.4	看護手順の見直しが行われている					(а		b	• c	; •	NA	(۵
4.2.2	看護過程を展開して看護ケアが提供されている		(5	• 4	. •	3	- 2	2 -	• 1	•	NA	7)
P	アセスメントした事柄が残されていて、看護を行った結果												
4.2.2.1	ケア・ニーズに基づいて看護計画が立てられて いる					(а	•	b	• c	;•	NA	(۵
4.2.2.2	看護計画に基づいた看護ケアが提供されてい る					(а		b	• c	;•	NA	(۵
4.2.2.3	提供された看護ケアについて評価している					(а		b	• c	; •	N	(۵
4.2.2.4	評価結果を看護計画に反映させている					(а		b	• c	;•	NA	(۵
4.2.3	看護ケアの提供にあたって患者や家族が尊重され	にている	(5	• 4	. •	3	. 2	2 -	• 1	•	N/	١)
4.2.3.1	看護ケアの実施にあたって患者や家族に十分 な説明をしている					(а		b	• c	; •	NA	۹)

4.2.3.2 患者や家族の意見が看護の提供に反映されている

4.2.4	看護の継続性が保たれている	(5 • 4	٠ ; ا	3 •	2 •	1 •	NA)
4.2.4.1	患者の退院後の生活を配慮した看護計画が立 てられている			(а•	b•	c·	NA)
4.2.4.2	看護ケアを継続するためにサマリーが作成され ている			(а•	b•	с•	NA)
4.2.4.3	看護ケアを継続するために必要な外部機関と の連携体制が整備されている			(a •	b•	с•	NA)
4.3	看護ケアの質向上							
4.3.1	看護ケアを改善する取組が行われている	(5 · 4	٠ :	3 •	2 •	1 •	NA)
4.3.1.1	ケアカンファレンスが行われている			(a•	b•	c ·	NA)
4.3.1.2	看護職員の見解を診療内容に反映する仕組が ある			(а•	b•	с•	NA)
4.3.1.3	よりよい看護ケアの実施に向けてデータを収集 し、分析している	例えば褥瘡の発生率や感染率などを把握して 、ケアの改善に役立てている		(а•	b•	с•	NA)
4.3.1.4	研究や開発の成果が看護ケアに反映されてい る	院内外で発表されたものを活用している		(а•	b•	с•	NA)
4.3.2	効果的・効率的な看護ケア提供のための環境整備	情がなされている (5 • 4	- ;	3 •	2 •	1 •	NA)
4.3.2.1	業務について他の部門・職種と合同で適宜検 討している			(a•	b•	с•	NA)
4.3.2.2	他の部門・職種との業務分担と連携が適切に 行われている	例えば、採血業務について検査部門と検討する、注射薬のミキシングについて薬剤部門と検 計する等		(а•	b•	с•	NA)
4.3.2.3	業務の効率化のための機器・システムの整備 が推進されている	11/20		(a •	b•	c •	NA)
4.4	看護部門の職員の教育・研修							
4.4.1	看護部門の職員の教育・研修が実施されている	(5 • 4	ļ • ;	3 •	2 •	1 •	NA)
4.4.1.1	看護部門の職員の教育・研修を行うための資 源が確保されている	人的資源、時間の確保、図書、資料、視聴覚 機器、コンピューター、コピー機など		(а•	b•	c•	NA)
4.4.1.2	看護部門の職員の教育・研修計画が立てられ 、実施されている	職員の教育ニーズを反映していること		(а•	b•	с•	NA)
4.4.1.3	教育・研修の実施後に評価が行われている			(a •	b·	c ·	NA)

4.0 看護の適切な提供 この領域に関連して、貴院において特に努力されていることやご苦労されていることがおありでしたらご自由にお書きください

5.0 患者の満足と安心

5.1 患者の立場と意見の尊重

5.1.1	患者の声に耳を傾ける努力がなされている	(5 •	4	• ;	3 •	2	•	1	· N	A)
5.1.1.1	患者・家族に対して、自己の希望や意見を述べる機会があることを知らせている	入院案内書などへの記載と説明			(а	• b	, ·	С	· N	IA)
5.1.1.2	患者・家族の意見をきくための投書箱を設けて いる	投書箱の設置場所の適切さなども評価			(а	• k		С	· N	IA)
5.1.1.3	患者満足度や要望・意見をきくための調査など が定期的に行われている	例えば、嗜好調査のような単一サービスについてではなく、病院サービスの全般について の調査などの実施			(а	· k	•	С	٠,	IA)
5.1.1.4	各部門の責任者名を患者にわかるように明示 している	院内の適当な場所または入院案内書などに 記載してあること			(а	· k	•	С	٠,	IA)
5.1.2	患者または家族に、診療について説明を行い、同	意を得ている (5 •	4	• (3 •	2	•	1	· N	Α)
	説明の内容、説明の手段、患者の質問・選択の機会、患者が変わるなるとなっている。	者の希望などが診療録へ記載してあり、第三									
5.1.2.1	者が確認できるようになっている 侵襲を伴う検査・治療については、適切な文書 により患者に説明がなされ、同意が得られてい る				(а	· k	٠ .	С	· N	IA)
5.1.2.2	を 医師が治療方針や薬効について十分に患者に 説明している				(а	• b		С	٠,	IA)
5.1.2.3	患者に対して、退院時期や予後について説明 を行い、同意を得ている				(а	· k		С	٠,	IA)
5.1.3	患者のプライバシーに配慮している	(5 •	4	- (3 •	2		1	· N	Α)
5.1.3	患者のプライバシーに配慮している 外来診察室において患者のプライバシーが保 たれるような配慮がされている	との間仕切り、その他、診察中の会話が洩れないような工夫	5 •	4							IA)
	外来診察室において患者のプライバシーが保	診察室ごとの間仕切り、その他、診察中の会	5 •	4	(а	• k		С	· N	ŕ
5.1.3.1	外来診察室において患者のプライバシーが保 たれるような配慮がされている	診察室ごとの間仕切り、その他、診察中の会	5 •	4	(a a	• k	, ·	c c	· N	IA)
5.1.3.1 5.1.3.2 5.1.3.3	外来診察室において患者のプライバシーが保 たれるような配慮がされている 病室のベッド間にカーテンなどを設けている	診察室ごとの間仕切り、その他、診察中の会 話が洩れないような工夫 専用である必要はないが、プライバシーを保		4	((a a a	• k	· · ·	c c	· · ·	IA)
5.1.3.1 5.1.3.2 5.1.3.3 5.1.3.4	外来診察室において患者のプライバシーが保 たれるような配慮がされている 病室のベッド間にカーテンなどを設けている 面会用のスペースが確保されている	診察室ごとの間仕切り、その他、診察中の会話が洩れないような工夫 専用である必要はないが、プライバシーを保っことができること 公文書や診療録の取扱い、電話での問い合わせへの対応、他施設との情報交換時の配慮			(((a a a	• b	· · ·	с с с	- N	IA) IA)
5.1.3.1 5.1.3.2 5.1.3.3 5.1.3.4	外来診察室において患者のプライバシーが保 たれるような配慮がされている 病室のベッド間にカーテンなどを設けている 面会用のスペースが確保されている 病名などの患者情報の取扱いが適切である	診察室ごとの間仕切り、その他、診察中の会話が洩れないような工夫 専用である必要はないが、プライバシーを保っことができること 公文書や診療録の取扱い、電話での問い合わせへの対応、他施設との情報交換時の配慮			(((()	a a a	• b	· ·	c c c	· N	IA) IA)
5.1.3.1 5.1.3.2 5.1.3.3 5.1.3.4	外来診察室において患者のプライバシーが保たれるような配慮がされている 病室のベッド間にカーテンなどを設けている 面会用のスペースが確保されている 病名などの患者情報の取扱いが適切である 患者の相談に適切に応じている	診察室ごとの間仕切り、その他、診察中の会話が洩れないような工夫 専用である必要はないが、プライバシーを保つことができること 公文書や診療録の取扱い、電話での問い合わせへの対応、他施設との情報交換時の配慮 (((((((((((((((((((((a a a a a	• b	· ·	c c c		IIA) IIA) IIA)

5.1.5	受付や呼び出しなどの場合の接遇が適切である	(5 • 4	• 3 • 2	• 1 • NA)
5.1.5.1	受付や問い合わせの応対が適切である			(a · b	· c · NA)
5.1.5.2	呼び出しや案内の場合の態度が適切である			(a • b	· c · NA)
5.2	患者の食事への配慮				
5.2.1	栄養管理が適切に行われている	(5 • 4	• 3 • 2	• 1 • NA)
5.2.1.1	栄養基準が確立されている			(a • b	· c · NA)
5.2.1.2	栄養士が適切な栄養指導を行っている			(a • b	· c · NA)
5.2.1.3	喫食状況が把握されている	把握した結果を献立の改善に活用している		(a • b	· c · NA)
5.2.1.4	嗜好調査を行って検討している			(a • b	· c · NA)
5.2.2	食事の快適性に配慮している	(5 • 4	• 3 • 2	• 1 • NA)
5.2.2.1	食事時間に配慮している	夕食の配膳時刻が午後6時以降であること		(a • b	· c · NA)
5.2.2.2	食事の温度管理が適切に行われている			(a • b	· c · NA)
5.2.2.3	選択メニューを実施している	週1回以上実施していること		(a • b	· c · NA)
5.2.2.4	快適な食事場所がある	病室内でもスペースが十分で、快適さに配慮 されていればよい		(a • b	· c · NA)
5.2.2.5	食器や季節食などさまざまな工夫がなされてい る			(a • b	· c · NA)
5.2.3	衛生管理が適切に行われている	(5•4	• 3 • 2	• 1 • NA)
5.2.3.1	食材が適切に保管されている	使用する食材の管理状況全般の適切さ、使用 後の調理品と材料の一定期間の保管		(a · b	· c · NA)
5.2.3.2	調理室内の衛生管理が行われている	調理人の使用する手洗い場、ユニフォームな どの衛生管理も含む		(a • b	· c · NA)

5.2.3.3 食器類の洗浄・乾燥・保管の方法が適切である

5.3 患者サービスの配慮

1								
5.3.1 夕	ト来待ち時間に配慮している	(5 •	4	• 3	• 2	• 1	• NA)
5.3.1.1	外来待ち時間の状況を把握している				(а	• b	• с	• NA)
5.3.1.2	待ち時間短縮のための努力をしている	待ち時間を短縮するための方策の導入とあわせて、待つことの苦痛を軽減する工夫についても評価			(а	• b	• с	• NA)
5.3.1.3	外来待ち時間はおおむね30分以内である	受付~診療開始まで			(а	• b	• с	• NA)
5.3.2 患	見者の利便性への配慮がなされている	(5 •	4	• 3	• 2	• 1	• NA)
5.3.2.1	入院生活の種々のきまりは患者の利便性を配 慮したものになっている	消灯時間や面会時間の設定状況、家族の付添への配慮など			(а	• b	• c	• NA)
5.3.2.2	患者の利便性を考慮した施設がある	食堂、売店、コインランドリー、冷蔵庫、給湯機 などがある			(а	• b	• c	• NA)
5.3.2.3	病棟に患者がくつろげるデイルームがある				(а	• b	• с	• NA)
	院内環境の整備 	(5 •	4	· 3	. 2	• 1	• NA)
	院内環境の整備 ニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニー	壁・天井・床が清潔に管理され、不快な臭気が	5 •					• NA)
5.4.1 防 5.4.1.1	完内の清潔管理が適切に行われている 院内の清掃が十分に行われている	<u> </u>	5 •		(а	·b	• c	• NA)
5.4.1 防 5.4.1.1	売内の清潔管理が適切に行われている	壁・天井・床が清潔に管理され、不快な臭気が	5 •		(а	·b	• c	
5.4.1 防 5.4.1.1 5.4.1.2	完内の清潔管理が適切に行われている 院内の清掃が十分に行われている	壁・天井・床が清潔に管理され、不快な臭気がない			(a	• b	• c	• NA)
5.4.1 防 5.4.1.1 5.4.1.2	完内の清潔管理が適切に行われている 院内の清掃が十分に行われている 院内は整理整頓されている	壁・天井・床が清潔に管理され、不快な臭気がない			(a	• b	• c	• NA)
5.4.1 院 5.4.1.1 5.4.1.2 5.4.2 疖	完内の清潔管理が適切に行われている 院内の清掃が十分に行われている 院内は整理整頓されている	壁・天井・床が清潔に管理され、不快な臭気がない (5 •	4	(a	• b	· c	• NA)
5.4.1 院 5.4.1.1 5.4.1.2 5.4.2 疖	完内の清潔管理が適切に行われている 院内の清掃が十分に行われている 院内は整理整頓されている 病棟の静粛についての配慮がなされている	壁・天井・床が清潔に管理され、不快な臭気がない (5 •	4	(a (a · 3	· b	· c	• NA) • NA)

(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)

5.5 施設的な配慮

5.5.3 病院の施設・設備に配慮が行き届いている

5.5.1 病院の案内・掲示が適切である		(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
5.5.1.1 案内や掲示はわかりやすい場所に配置され、 見やすいように工夫されている	見やすい場所、内容、文字の大きさなど 高 者や小児への配慮	齢(a・b・c・NA)
5.5.1.2 案内・掲示には、院内案内図・診療時間・医師 名・料金などの必要な情報が含まれている		(a · b · c · NA)
5.5.2 院内の空調が行われている		(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)

,			
5.5.3.1	構造・設備が身体の不自由な人が利用できるように配慮されている	、廊下の器材、物品の整理も含む	(a · b · c · NA)
5.5.3.2	トイレ、浴室、ベッドが身体の不自由な人が利 用できるように配慮されている		(a · b · c · NA)
5.5.4 李	禁煙・分煙の配慮がなされている		(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
5.5.4.1	全館禁煙で、守られている場合には高く評価する 禁煙区域が設けられ分煙に配慮されている	場所による分煙	(a · b · c · NA)
5.5.4.2	職員に院内における分煙を徹底している	場所または時間による分煙	(a · b · c · NA)
5.5.4.3	喫煙場所の換気に配慮している	全館禁煙の場合はNA.とする	(a · b · c · NA)

5.6 安全の確保

5.6.1	事故・災害発生時の対応体制が確立している	(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
5.6.1.1	ベッドからの転落など、患者に関わる事故が把 握され適切に対応されている	事故発生時の対応の責任体制、連絡網、対応 手順	(a · b · c · NA)
5.6.1.2	自院の火災時や停電時の対応体制が整ってい る	火災・停電時の責任体制、連絡網、対応手順	(a · b · c · NA)
5.6.1.3	大規模災害時の対応体制が整っている		(a · b · c · NA)

(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)

5.6.2.1	医療廃棄物処理の担当者が決められ、廃棄の 手順が整備されている		(;	a•b•c•NA)
5.6.2.2	医療廃棄物の分別・梱包が適切に行われてい る		(;	a·b·c·NA)
5.6.2.3	医療廃棄物が適切に保管されている	保管場所、施錠管理	(;	a·b·c·NA)

5.6.2 医療廃棄物が適切に処理されている

0 患者の満足と安心 この領域に関連して、貴院において特に努力されていることやご苦労されていることがおありでしたらご自由にお書きください	
	ļ

6.0 病院運営管理の合理性

6.1 人事·労務管理

6.1.1	人事・労務管理が適正に行われている	(5	• 4	• (3 •	2	• 1		NA)
6.1.1.1	適切な就業規則、給与規程が定められ職員に 周知されている	法的に完全であること 職員に周知されている ことが必要			(a '	· b	• c	; •	NA)
6.1.1.2	各職種について必要な人員が確保されている	有給休暇取得率、病床の稼働状況などを参考 に			(a ·	· b	• (NA)
6.1.1.3	労働時間が把握され適切である	労働時間、就業形態、有給休暇取得率など			(a '	· b	• c	;•	NA)
6.1.1.4	人事考課は明確・合理的な基準に基づいて行われている	基準が明確で、かつ職員に周知されていることが必要			(a ·	· b	• c	;•	NA)
6.1.2		(5	• 4	٠ ;	3 •	2	• 1	•	NA)
6.1.2.1	職員の安全が考えられている	健康診断、感染防止、事故発生時の対応など			(a ·	· b	• c	; •	NA)
6.1.2.2	福利厚生に配慮されている				(a ·	· b	• c	;•	NA)

6.2 財務管理

6.2.1	材務管理が適正に行われている		(5.4.	3 • 2	1 •	NA)
6.2.1.1	病院会計準則に基づいた会計処理がなされて いる		(a•b	• с•	NA)
6.2.1.2	会計業務を担当する部署または担当者が明確になっている		(a • b	· c ·	NA)
6.2.1.3	予算書が作成されている		(a•b	• с•	NA)
6.2.1.4	経営分析が定期的に行われている	部門別原価計算の実施など 財務、収支、生産性などの内容についての分析の実施	Ē (a • b	· c ·	NA)
6.2.1.5	決算について監査が行われている	内部または外部監査	(a•b	· c •	NA)

6.3 施設•設備管理

6.3.1	施設・設備の管理が適切に行われている		(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
6.3.1.1	施設・設備は定期的に保守・点検されている		(a·b·c·NA)
6.3.1.2	トラブル発生時の対応体制が整っている	トラブル発生時の対応責任者、対応マニュアル	(a · b · c · NA)
6.3.1.3	施設・設備の年次保守計画が立てられている		(a · b · c · NA)
6.3.1.4	医療設備・機器の保守管理がなされている		(a · b · c · NA)

物品管理 6.4

6.4.1 ‡	 		(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
6.4.1.1	定期的に棚卸しが行われ、適正な在庫管理が 行われている		(a·b·c·NA)
6.4.1.2	購買システムが明確に定められている	発注から検収までのシステム	(a · b · c · NA)
6.4.1.3	物品の購入は計画に基づいて行われている	予算計画、執行状況の把握	(a·b·c·NA)

6.5	医事業務		
6.5.1	診療報酬請求が適切に行われている		(5 · 4 · 3 · 2 · 1 · NA)
6.5.1.1	レセプトの作成と点検、提出が適切に行われて いる	作成・点検・提出の適切性	(a · b · c · NA)
6.5.1.2	! 返戻・査定の状況が把握され適切な対応がされている	返戻率、返戻理由の把握と対応手順の明確 化	(a · b · c · NA)
6.5.1.3	まれ金の状況が把握されている		(a · b · c · NA)
6.5.1.4	保険請求についての教育が行われている		(a · b · c · NA)

6.5.2	医事統計が適切に作成されている	(5	- 4	• 3	3 - ;	2•	1 •	NA)
6.5.2.1	必要な医事統計が毎期作成されている	診療科別・入院/外来別・診療行為別患者数など			(а•	b •	с•	NA)
6.5.2.2	紹介患者数が把握されている	他施設への紹介患者数、紹介先			(а•	b•	с•	NA)
6.5.2.3	医事統計が病院運営に有効に活用されている				(а•	b•	с•	NA)
	業務委託 業務委託がなされていない場合はNA.とする								
	業務委託が適正に行われている	(5	• 4	• 3	3 - 2	2 •	1 •	NA)
6.6.1.1	委託業者の選定が適切である				(a •	h •	٠.	NA)
6.6.1.2	委託業務の管理が適切に行われている	契約書、契約内容の遵守							NA)
6.6.1.3	委託先および委託内容の定期的な見直し、検								NA)
	討が行われている				(a	D	C	11/4
67	医病事执际小人の対応								
6.7	医療事故防止への対応								
	医療事故防止への対応 患者の医療事故防止への対応が適切に行われて	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	5	• 4	• 3	3 - :	2 •	1 •	NA)
	患者の医療事故防止への対応が適切に行われて 患者の医療事故または医療事故に準ずる出来 事が分析され安全教育の場に戻されるなど、患 者の医療事故を防止するための組織的対応体	発生時の連絡体制 担当部署(担当者)の明確	5	• 4					NA)
6.7.1	患者の医療事故防止への対応が適切に行われて 患者の医療事故または医療事故に準ずる出来 事が分析され安全教育の場に戻されるなど、患	発生時の連絡体制 担当部署(担当者)の明確	5	• 4	(a •	b •	с •	
6.7.1.1	患者の医療事故防止への対応が適切に行われて 患者の医療事故または医療事故に準ずる出来 事が分析され安全教育の場に戻されるなど、患 者の医療事故を防止するための組織的対応体 制が整備されている	発生時の連絡体制、担当部署(担当者)の明確 化など、対応手順の明文化 事故発生時の連絡体制、担当部署(担当者)	5	- 4	(a •	ь ·	c •	NA)
6.7.1.1 6.7.1.2 6.7.1.3	患者の医療事故防止への対応が適切に行われて 患者の医療事故または医療事故に準ずる出来 事が分析され安全教育の場に戻されるなど、患 者の医療事故を防止するための組織的対応体 制が整備されている 患者の医療事故発生時の対応が適切である 医療事故の発生時には、その内容が記録され	発生時の連絡体制、担当部署(担当者)の明確 化など、対応手順の明文化 事故発生時の連絡体制、担当部署(担当者) の明確化			((a •	b •	c •	NA)
6.7.1.1 6.7.1.2 6.7.1.3	患者の医療事故防止への対応が適切に行われて 患者の医療事故または医療事故に準ずる出来 事が分析され安全教育の場に戻されるなど、患 者の医療事故を防止するための組織的対応体 制が整備されている 患者の医療事故発生時の対応が適切である 医療事故の発生時には、その内容が記録され 、残されている	発生時の連絡体制、担当部署(担当者)の明確 化など、対応手順の明文化 事故発生時の連絡体制、担当部署(担当者) の明確化			(((- 3	a · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	b • b •	c · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	NA) NA)
6.7.1.1 6.7.1.2 6.7.1.3	患者の医療事故防止への対応が適切に行われて 患者の医療事故または医療事故に準ずる出来 事が分析され安全教育の場に戻されるなど、患 者の医療事故を防止するための組織的対応体 制が整備されている 患者の医療事故発生時の対応が適切である 医療事故の発生時には、その内容が記録され 、残されている 職員の事故防止への対応が適切に行われている 職員の事故または事故に準ずる出来事が分析	発生時の連絡体制、担当部署(担当者)の明確 化など、対応手順の明文化 事故発生時の連絡体制、担当部署(担当者) の明確化			(((a ·	b • b •	c · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	NA) NA) NA)

6.0 病院運営管理の合理性 この領域に関連して、貴院において特に努力されていることやご苦労されていることがおありでしたらご自由にお書きください